

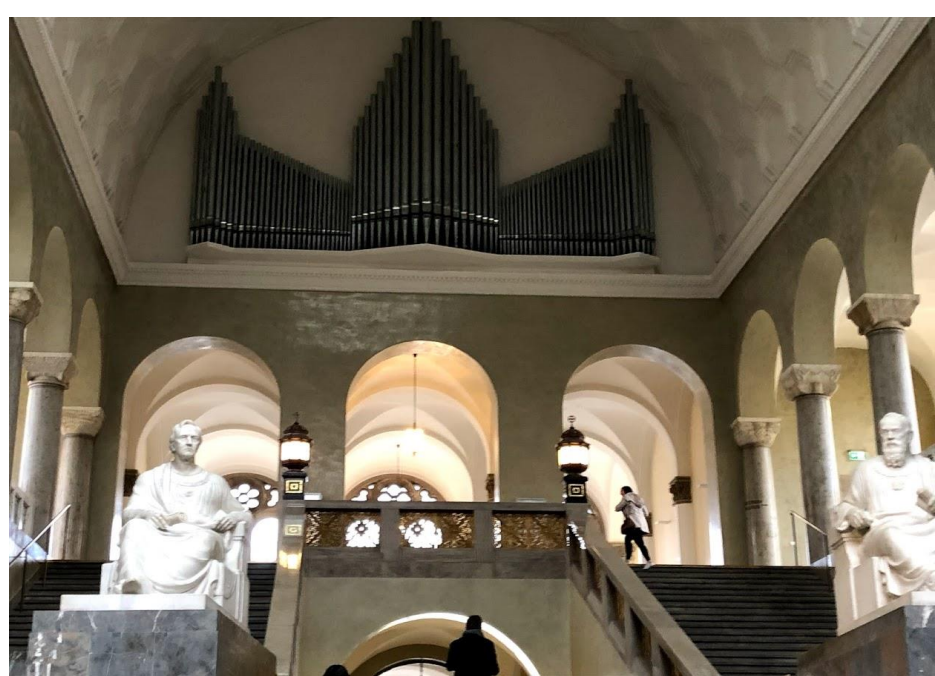
第36回「ドイツ語とドイツ文化」 研修レポート

主なプログラム内容

- ・ミュンヘン大学でのドイツ語補講の受講
- ・現地の大学生との交流
- ・ドイツの一般家庭へのホームステイ
- ・ホームステイ家庭への日本文化のプレゼン
- ・約1週間の自主研修旅行

学習 研究活動

研修先:ミュンヘン大学
自主研修旅行先:フライブルク

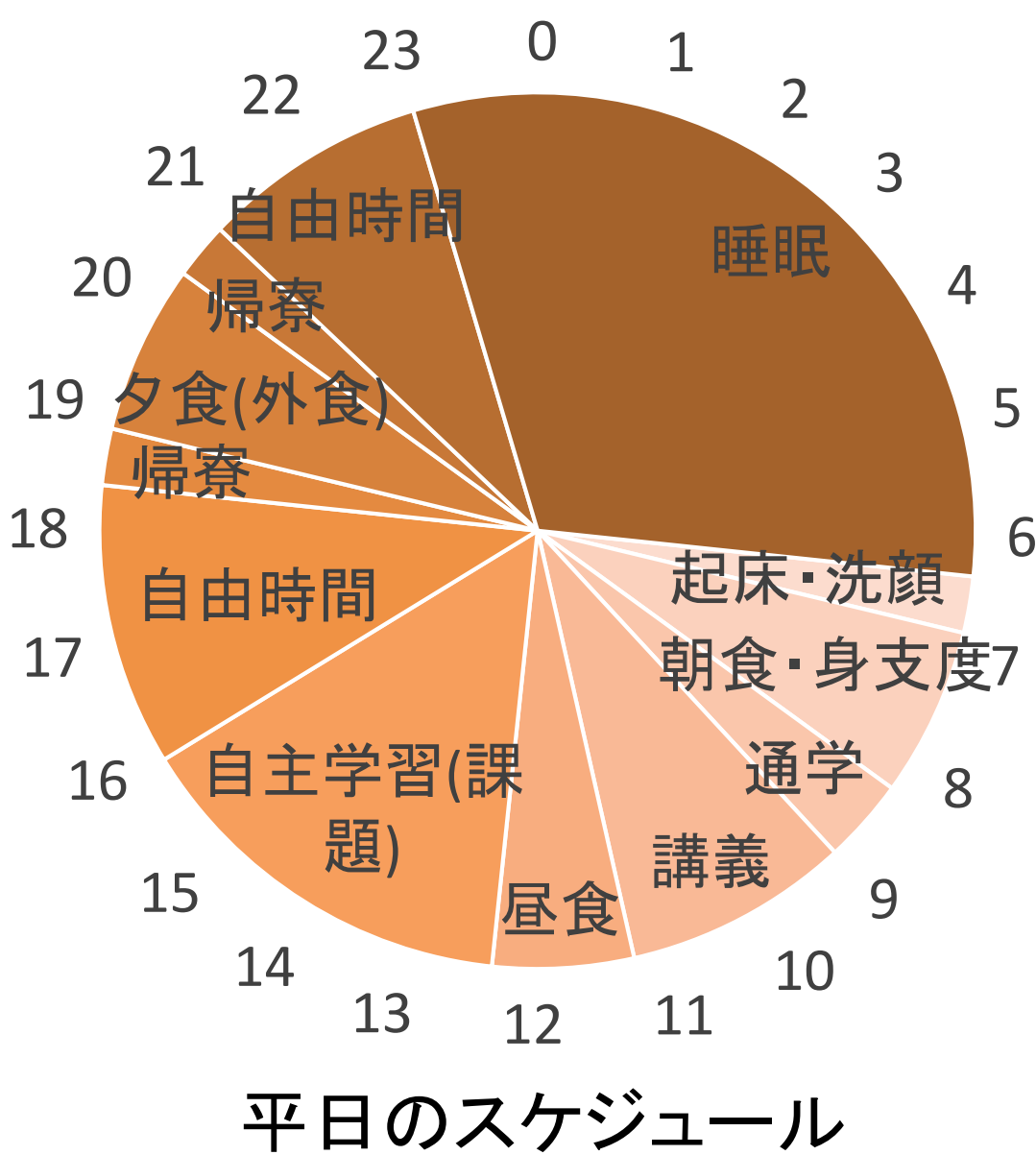


ミュンヘン大学構内

ミュンヘン大学で語学研修を行った他、自主研修旅行でフライブルクのエコステーションでドイツの環境対策について学習しました。



エコステーション(フライブルク)



事前準備

事前学習

- ・ドイツ語の日常会話
- ・現地の地理
- ・ドイツ人の生活習慣 etc.

準備物

- ・モバイルWiFiルーター
- ・クレジットカード
- ・風邪薬、冷えピタ etc.

日本食も少し
持って行った
方がいいかも
です

費用

支出項目	金額
交通費	300,000
宿泊費	
授業料・教材費	
ビザ代	
海外旅行保険加入料	
医療費	30,000
食費	
被服費	10,000
パスポート代	10,000
教養娯楽費	20,000
土産代	20,000
雑費	10,000
その他()	0
合計金額	400,000

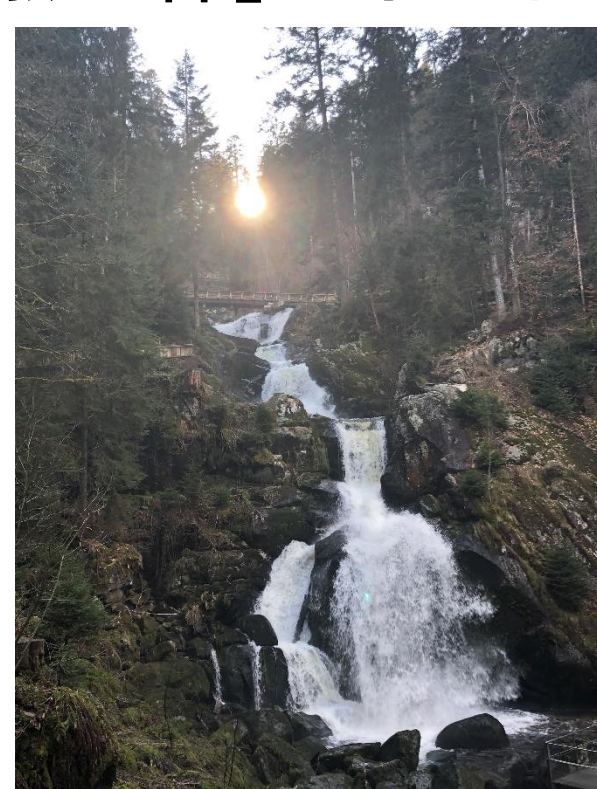
余暇の過ごし方

ミュンヘンでは街を散策したり、博物館や美術館に行ったりして過ごしました。

自主研修旅行中は電車に乗って「黒い森」と呼ばれる森の中をひたすら歩き回りました。



旧市役所(ミュンヘン)



黒い森(シュヴァルツヴァルト)

研修を振り返って

現地の人との会話が成立するのか非常に不安でしたが、片言のドイツ語や英語、ジェスチャーを使って何とかコミュニケーションをとれました。会話して下さった現地の方々には感謝してもきれません。今回の研修旅行を通じて少しでも会話に自信が持てるようになりました。非常に新鮮な体験ができてよかったです。